

長崎環境・エネルギー産業ネットワーク 設立趣意書

20世紀後半に急速に拡大した世界規模の経済活動は、一方で、深刻な環境破壊を引き起こしました。今世紀は「環境の世紀」と言われ、将来にわたって持続可能な社会の実現に向けて、新エネルギー、環境浄化、資源循環等の環境ビジネスに大きな期待が寄せられています。

長崎県においても、閉鎖性水域の水質浄化等の環境浄化ニーズの存在や、世界規模での新エネルギー関係の市場の急拡大等を背景に、企業、大学、公的研究機関において、新エネルギー・環境分野の先端的な研究成果が蓄積されています。この状況を踏まえ、長崎県が平成18年10月に策定した「長崎県新産業創造構想」では「新エネルギー・環境産業の振興」が集中プロジェクトと定義され、この分野において新産業の創出・育成を図ることとされております。

一方、企業が環境関連分野に進出する際には、法規制の動向把握やコスト競争で不利となる環境対応製品の販路開拓等、解決すべき多くの課題があることも事実です。

今回、そのような課題を解決する場を提供していくことを目的として、環境・エネルギー関連産業に参入意欲をお持ちの企業の皆様並びに既に参入されている企業の皆様に支援する産学官の関係機関からなる「長崎環境・エネルギー産業ネットワーク」を設立することといたしました。